

選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



藤田 竜矢 (埼玉/88期)

一時期は1着を取れてない時期もあったけど練習方法を変え、ウエイトやスピード系など色々試してよくなっている。ここまで西武園記念に向けて順調にきているし、直前の平塚までにはある程度仕上げたいですね。3年連続で呼んでもらっている大会なので、しっかり期待に応えて。もちろん狙うのは優勝ですね。

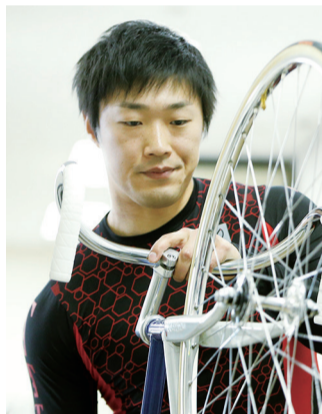


阿部 大樹 (埼玉/94期)

調子を落としてたけど、今はかなりいい感じ。力的なところはいいけど、どうしてもレースで出し切れてない。気持ちの面も大きいので、パリッとした、いい気持ちになれば。ここを意識してかなり練習してるし、なんとかきっかけになるレースができれば。地元勢のサポートできるように頑張りたいですね。

堀内 昇 (茨城/95期)

一時は調子も上がらず、組み立ても消極的だったが、今や別人のような走り。仕掛けも積極的で、ここ5場所で2度の優出と結果もついてきている。今の状態ならS級上位とも互角の勝負は可能だ。

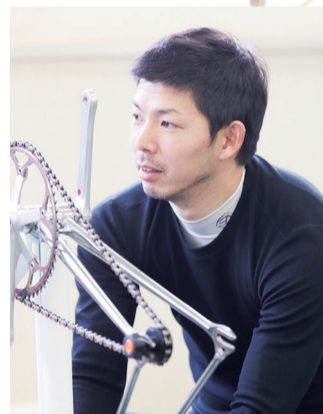


PICK UP RACE II



門田 凌 (愛媛/111期)

S級に特進してからは苦戦している印象だったが、3月小倉では連勝でS級初優出を決めた。3月玉野ルーキーチャンピオンの悔しさも躍進の原動力になっているはずで、初の記念でどんな走りを見せるか注目だ。



鈴木 謙太郎 (茨城/90期)

2月小田原の最終日にセッティングとシューズを変えてから、15走で7勝。3月は名古屋、玉野と記念でも2勝ずつ挙げている。鋭い出足が戻り、仕掛けも的確。今シリーズも上位進出が期待できそうだ。

KEIRIN EVOLUTION

4/22 (西武園記念最終日)
6R 13:08 発走予定

KEIRIN EVOLUTION とは

国際ルールになったケイリン スポーツ性が高くシンプルなルール

九州地区プロのプリントを4連覇中で、昨年は中川誠に勝っている荒井崇博、1月和歌山記念覇者の東口善朋も一発十分。

ナショナルチーム所属の雨谷二樹も譲れない。昨年9月岐阜でのエポリューションはブフリ、脇本雄の3着だったが、今回は役者の違いを見せ付けたい。

リント王者に輝く根田だけに、競技用の自転車も不安は皆無。好機に仕掛けて他を圧倒するか。

こちらも好メンバーだが、機動力を評価して根田空史を本命に推す。3月小松島GⅢこそ花粉症と風邪のダブルパンチで一息だったが、1月松阪記念で決勝3着など今年も成績は高いレベルで安定している。エポリューションは過去に経験あるし、7年連続で南関東地区プロのスプリント王者に輝く根田だけに、競技用の自転車も不安は皆無。好機に仕掛けて他を圧倒するか。

根田空史に 強敵そろそろ



根田 空史